



2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月1日

上場会社名 株式会社メディカルー光 上場取引所 東
 コード番号 3353 URL <https://www.m-ikkou.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南野 利久
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 管理本部長 (氏名) 櫻井 利治 (TEL) 059(226)1193
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	8,099	1.3	337	46.0	338	52.8	218	4.2
2019年2月期第1四半期	7,996	3.1	230	△39.1	221	△41.2	209	△12.7

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 176百万円(25.7%) 2019年2月期第1四半期 140百万円(△47.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	114.41	—
2019年2月期第1四半期	109.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	27,250	9,652	35.4
2019年2月期	26,206	9,551	36.4

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 9,652百万円 2019年2月期 9,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,730	0.4	540	14.8	530	9.8	320	△17.1	167.87
通期	31,800	1.9	1,240	18.9	1,220	15.8	800	12.4	419.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期1Q	2,035,000株	2019年2月期	2,035,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	128,817株	2019年2月期	128,817株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期1Q	1,906,183株	2019年2月期1Q	1,916,083株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢や企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、海外情勢の不安定化などにより景気の先行きは不透明感を増しております。

調剤薬局業界におきましては、厚生労働省が「患者のための薬局ビジョン」に示しているように、薬剤師の業務が対物業務から対人業務へと移行してきております。

このような事業環境のもと、当社グループは、地域社会から信頼される「かかりつけ薬剤師」「かかりつけ薬局」の機能を一層高め、処方箋の応需をさらに推進するなど収益確保に取り組んでおります。ヘルスケア事業におきましては、介護サービス利用者の増加に伴い、多様化するニーズに応える事業展開を行うとともに、安定的な介護人材の確保および介護サービスの質の向上に取り組んでおります。

また、当社グループは、(1)グループ経営戦略機能の強化、(2)事業執行体制の強化、(3)ガバナンス体制の強化を目的として、2019年9月1日付で持株会社体制へ移行することを決議し、組織再編に向けた準備を進めており、「良質の医療・介護サービスをより多くの人に提供する」という理念のもと、さらなる成長と企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高8,099百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益337百万円(同46.0%増)、経常利益338百万円(同52.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益218百万円(同4.2%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、処方箋応需枚数が前期を下回ったため減収となりましたが、処方箋単価の上昇および経費見直し等の効果により増益となりました。当第1四半期末における当社グループの調剤薬局は合計93店舗となっております。

この結果、売上高5,799百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益398百万円(同18.1%増)となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、2019年4月、三重県に看護小規模多機能型居宅介護事業所併設の住宅型有料老人ホーム「ハーモニーハウス津・大園」を開設いたしました。これにより、当社グループの居住系介護施設は28施設、1,025床となっております。有料老人ホームの継続的な入居者確保を推進し増収増益となりました。

この結果、売上高1,564百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益85百万円(同38.2%増)となりました。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、新規取引先の開拓や新規取扱品の重点的な拡販など積極的な営業活動により増収増益となりました。

この結果、売上高702百万円(前年同期比12.2%増)、営業利益28百万円(同43.0%増)となりました。(内部売上を含む売上高は949百万円となり、前年同期比で12.2%増加しました。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高31百万円(前年同期比0.1%減)、営業利益12百万円(同11.6%増)となりました。

また、投資事業におきましては、投資有価証券売却益9百万円を計上しております。

なお、セグメント間の内部売上高として247百万円を消去するとともに、全社における共通経費として186百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は27,250百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,043百万円増加いたしました。

流動資産の合計は12,974百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,182百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が1,088百万円、売掛金が242百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産の合計は14,276百万円となり、前連結会計年度末と比較して138百万円減少いたしました。これは主に、建物及び構築物が158百万円増加したものの、有形固定資産のその他が320百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は17,598百万円となり、前連結会計年度末と比較して943百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金及び長期借入金(1年内返済予定を含む)が789百万円、買掛金が195百万円、賞与引当金が151百万円それぞれ増加し、流動負債のその他が178百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は9,652百万円となり、前連結会計年度末と比較して100百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が141百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の業績予想につきましては、2019年4月8日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,306,464	6,394,848
売掛金	4,579,617	4,821,943
商品	1,045,595	1,101,139
その他	863,956	660,048
貸倒引当金	△3,813	△3,919
流動資産合計	11,791,819	12,974,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,464,305	6,623,137
土地	3,215,180	3,179,336
その他(純額)	721,485	400,943
有形固定資産合計	10,400,971	10,203,418
無形固定資産		
のれん	1,405,645	1,357,668
その他	164,993	179,403
無形固定資産合計	1,570,638	1,537,072
投資その他の資産		
投資有価証券	1,051,454	1,066,680
敷金及び保証金	753,974	749,325
その他	638,121	720,158
投資その他の資産合計	2,443,550	2,536,163
固定資産合計	14,415,160	14,276,654
資産合計	26,206,980	27,250,715
負債の部		
流動負債		
支払手形	33,910	43,126
買掛金	3,328,583	3,524,307
短期借入金	35,000	593,000
1年内返済予定の長期借入金	3,639,690	3,798,492
未払法人税等	192,748	175,221
賞与引当金	217,120	368,978
その他	835,410	656,797
流動負債合計	8,282,464	9,159,923
固定負債		
長期借入金	7,131,074	7,203,720
リース債務	299,059	289,331
退職給付に係る負債	557,502	571,610
その他	384,941	373,480
固定負債合計	8,372,577	8,438,143
負債合計	16,655,042	17,598,067

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	837,050
利益剰余金	7,922,959	8,064,813
自己株式	△280,002	△280,002
株主資本合計	9,397,006	9,538,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152,313	111,823
退職給付に係る調整累計額	2,618	1,963
その他の包括利益累計額合計	154,931	113,787
純資産合計	9,551,938	9,652,648
負債純資産合計	26,206,980	27,250,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	7,996,222	8,099,040
売上原価	7,177,663	7,188,409
売上総利益	818,558	910,631
販売費及び一般管理費	587,597	573,528
営業利益	230,961	337,102
営業外収益		
受取利息	294	274
受取配当金	329	310
助成金収入	3,358	8,392
その他	5,443	8,218
営業外収益合計	9,426	17,195
営業外費用		
支払利息	16,527	14,815
売買有価証券運用損	885	—
その他	1,235	644
営業外費用合計	18,648	15,459
経常利益	221,739	338,838
特別利益		
固定資産売却益	233	0
投資有価証券売却益	95,619	9,881
補助金収入	—	32,000
特別利益合計	95,853	41,881
特別損失		
固定資産売却損	—	43
固定資産除却損	—	3,567
固定資産圧縮損	—	32,000
賃貸借契約解約損	—	1,000
特別損失合計	—	36,610
税金等調整前四半期純利益	317,593	344,108
法人税、住民税及び事業税	134,812	186,981
法人税等調整額	△26,454	△60,974
法人税等合計	108,357	126,007
四半期純利益	209,235	218,101
親会社株主に帰属する四半期純利益	209,235	218,101

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
四半期純利益	209,235	218,101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68,027	△40,489
退職給付に係る調整額	△444	△654
その他の包括利益合計	△68,471	△41,143
四半期包括利益	140,763	176,957
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,763	176,957

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,820,850	1,516,662	626,727	31,982	7,996,222	—	7,996,222
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	91	219,904	900	220,895	△220,895	—
計	5,820,850	1,516,753	846,631	32,882	8,217,118	△220,895	7,996,222
セグメント利益	337,124	61,608	19,624	11,043	429,400	△198,438	230,961

(注) 1 セグメント利益の調整額△198,438千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用216,565千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,799,540	1,564,589	702,968	31,942	8,099,040	—	8,099,040
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	91	246,665	720	247,476	△247,476	—
計	5,799,540	1,564,681	949,633	32,662	8,346,516	△247,476	8,099,040
セグメント利益	398,103	85,141	28,055	12,328	523,629	△186,526	337,102

(注) 1 セグメント利益の調整額△186,526千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用206,818千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。